



福岡医発第 1222 号 (総)
平成 24 年 8 月 6 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

「ヘルシー・ソサエティ賞」受賞候補者の推薦について

標記につきまして、ヘルシー・ソサエティ賞事務局から推薦方依頼が参りました。

本賞は、国民の健康、地域社会の福祉、そして生活の質（QOL）の向上に貢献する優れた活動を顕彰することを目的に創設されたものです。候補者は、人々の福祉の向上に貢献し、生涯を通じて地道な活動をされている個人の方が対象となっております。

つきましては、別添規定に該当される方がありましたら候補者推薦書により来る 9 月 28 日（金） までにご推薦いただきますようお願い申し上げます。

なお、該当者がいない場合もその旨ご連絡下さい。

各位

平成 24 年度 第 9 回ヘルシー・ソサエティ賞 候補者推薦のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年 3 月の東日本大震災は私たちの心と社会に深い傷跡を残しましたが、一方で、大災害や惨事に見舞われたとき他者のために尽力する日本人の素晴らしいスピリットを世界に示しました。これは何世紀にもわたる日本の伝統といえるものです。この伝統のもと、ヘルシー・ソサエティ賞は平成 16 年に創設され、以来 8 年にわたり、他者の幸福のために素晴らしい活動をされている方々を顕彰して参りました。

つきましては、第 9 回ヘルシー・ソサエティ賞受賞候補者をご推薦頂きたく、謹んでお願い申し上げます。より健全な社会づくりを目指し、広く社会に貢献している方だけでなく、特定の分野でご活躍の方、あるいは生活環境の改善に取り組まれている方、困難な状況下にいる人々に対して支援の手を差し伸べている方も対象にしております。日本国内に限らず国際的な取り組みも含みます。輝かしい功績をお持ちの方だけでなく、縁の下の力持ちとして地道な活動に携わる方もご推薦賜りたくお願い申し上げます。

受賞者は独立した審査委員会による厳正なる審査を経て、「教育者」、「ボランティア」、「医療従事者」、「公職」、「青年」の 5 部門で選出されます。これまで受賞者の方々は東宮御所で皇太子殿下に謁見する機会に恵まれたことがあるほか、第 5 回授賞式には皇太子殿下がご台覧あそばされました。昨年第 8 回の授賞式では関係各省の大臣より祝辞を受けた後、野田総理を官邸に表敬し祝福を賜りました。

授賞式は毎年日本の各界を代表する方々にご臨席頂きます。(昨年は約 600 名のご参加を賜りました。) 本年度の授賞式は平成 25 年 3 月 6 日(水)、帝国ホテル・東京にて開催する予定です。受賞者をご推薦いただいた方も授賞式にご招待致します。当日は受賞者の功績を称え、著名な慈善団体へ寄付贈呈を行います。

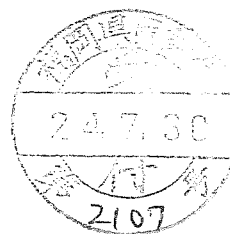
本顕彰は日本看護協会とジョンソン・エンド・ジョンソン・グループが創設し、これまでに外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、全日本病院協会、日本医師会、日本病院会にご後援をいただいて参りました。

何卒ヘルシー・ソサエティ賞創設のスピリットにご賛同いただき、健全な社会づくりに向けてご尽力されている方をご推薦賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成 24 年 7 月吉日

公益社団法人日本看護協会
会長 坂本すが

ジョンソン・エンド・ジョンソン・グループ
ヤンセンファーマ株式会社
代表取締役社長 トゥーン・オーヴェルステン



《賞の内容》

◆ 教育者部門

社会のあらゆる場において、教育を深め、人々に更なる知識を与えた実績を対象とします。例えば、学生・生徒達を特別な方法で指導し、本来の仕事の範囲を超えて特別な努力をされた先生、その方の教えがより良い明日の実現のために貢献したと考えられる国際的な教育者・研究者の方、または社会的に不利な立場にある方々の教育に多大な努力をされた方等です。

◆ ボランティア部門

チャリティーや、国民の福祉を向上させる活動等、ある目的のための非営利団体で活躍されている方、もしくは地域福祉の向上や市民としての活動等において国内・国外で指導的役割を果たし、多大な貢献をされている方を対象とします。金銭的報酬なしに活動されている方でも、非営利団体等においてプロとして活動されている方でも構いません。この部門は「国内」「国際」と分けて授与されることがあります。

◆ 医療従事者部門

患者や高齢者、または障害者など、社会的に不利な立場にあり援助を必要としている方々のケアのために特別な努力をされた方を対象とします。例えば、看護師、医師、ソーシャル・ワーカーなど医療全般のあらゆる分野で活躍する方で、対象となる人もしくは特定のグループの健康増進・福祉向上のために行なった多大な努力を表彰します。

◆ 公職部門

通常求められている職務の範囲を超えて、国民のため、または地域住民のために積極的な努力をされた方を対象とします。もちろん、公職にある方は、本来その職責において公のために尽くすということが求められていますが、当賞は日々の職責をこなす以上の積極的な努力をされた方の貢献を表彰します。そういった努力は日本国民のため、または援助を必要とする特定の人々のために、地域レベル、都道府県レベル、もしくは全国レベルでより良い明日を築くことにつながるからです。この部門は、市区町村、都道府県、及び国のレベルで活躍する公務員の方、又は、市区町村議会議員、都道府県議会議員、及び国会議員の方に授与されます。

◆ 青年部門

30歳以下の青年で、他者がよりよい人生を送ることの助けとなる素晴らしい活動を行った方、または継続して行っている方を対象とします。あらゆる生命を守る環境保護のように社会をよりよい場所にしようと努力している方、または助けの必要な人々に手を差し伸べている方など、様々な分野において年齢は若くとも目覚ましい努力をし、真に健全な社会を築くため、人生において有意義な活動を行い、他者を思いやるクリエイティブな人間になろうという決意をもつ青年を表彰します。

《受賞者の選出》

受賞者は推薦された全候補者の中から、審査委員会の厳正なる審査によって選出されます。候補者は日本人に限ります。候補者推薦締め切りは平成24年10月12日(金)までに事務局必着にてお願い申し上げます。

なお、選考結果は11月中旬に行われる審査委員会後に、受賞者とその推薦者へ通知致します。選出されなかった応募者につきましては、推薦者へのみ通知いたしますので予めご了承ください。

受賞結果に関するお問い合わせはご遠慮願います。

《第1回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

岩 本 愛 吉 東京大学医科学研究所附属病院長
 岸 本 和 行 高浜市教育委員会教育長
 菅 原 弘 子 地域ケア政策ネットワーク事務局長
 南 野 知恵子 参議院議員
 松 本 慶 藏 愛野記念病院名誉院長



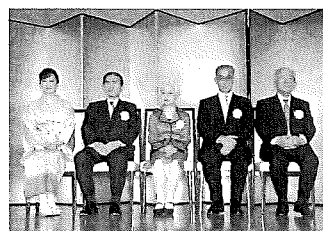
左より ウェルドン(J&J CEO)、岩本、松本、南野、岸本、菅原、南(日本看護協会会長)

《第1回 審査委員》

有 馬 朗 人 (財)日本科学技術振興財団会長、前参議院議員、
元東京大学学長
 猪 口 邦 子 上智大学法学部教授、前軍縮会議日本政府代表部
特命全権大使
 日野原 重 明 聖路加国際病院理事長・名誉院長
 古 川 貞二郎 元内閣官房副長官
 細 川 佳代子 NPO法人スペシャルオリンピックス日本理事長
 宮 城 まり子 ねむの木学園理事長・園長
 宮 澤 喜 一 元内閣総理大臣

《第2回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

青 木 孝 安 財団法人育てる会理事長
 鴨 下 重 彦 社会福祉法人賛育会賛育会病院院長
 関 幸 子 まちづくり三鷹事業部シニアマネージャー
 田 中 旬 子 北九州要約筆記サークル月曜会会長
 レシャード カレッド 医療法人社団健社会理事長



左より 関、鴨下、田中、レシャード、青木

《第2回 審査委員》

有 馬 朗 人 (財)日本科学技術振興財団会長、前参議院議員、
元東京大学学長
 猪 口 邦 子 上智大学法学部教授、前軍縮会議日本政府代表部
特命全権大使
 佐 藤 ギン子 (財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使
元証券取引等監視委員会委員長
 日野原 重 明 聖路加国際病院理事長・名誉院長
 古 川 貞二郎 元内閣官房副長官、元厚生事務次官
 福 田 博 元最高裁判事
 細 川 佳代子 NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長
 宮 澤 喜 一 元内閣総理大臣

《第3回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

澤 口 聡 子 東京女子医科大学医学部法医学講座助教授
 瀧 谷 昇 NPOアフガニスタン技師装具支援の会理事長
 西 村 かおる 日本コンチネンス協会会長
 野 村 健 社会福祉法人後志報恩会理事長
 八 代 英 太 元衆議院議員



左より 八代、西村、澤口、野村、瀧谷

《第3回 審査委員》

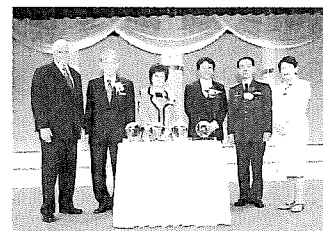
有 馬 朗 人 (財)日本科学技術振興財団会長、元文部大臣、
元科学技術庁長官、元東京大学総長
 佐 藤 ギン子 (財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、
元証券取引等監視委員会委員長
 日野原 重 明 聖路加国際病院理事長・名誉院長
 福 田 博 元最高裁判所判事
 古 川 貞二郎 元内閣官房副長官、元厚生事務次官
 細 川 佳代子 NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長
 宮 澤 喜 一 元内閣総理大臣

《第4回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

明 石 洋 子	社会福祉法人あおぞら共生会副理事長
安 藤 富 夫	防衛省 航空自衛隊 中部航空警戒管制団 第27警戒群 (大滝根山分屯基地) 准空尉 衛生係長 (衛生員)
紀伊國 献 三	財団法人笹川記念保健協力財団理事長
北 村 邦 夫	社団法人日本家族計画協会 常務理事・クリニック所長

《第4回 審査委員》

有 馬 朗 人	(財)日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、 元文部大臣、元理化学研究所理事長、元東京大学総長
佐 藤 ギン子	(財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、 元証券取引等監視委員会委員長
高 久 史 磨	自治医科大学学長、日本医学会会長
日野原 重 明	聖路加国際病院理事長・名誉院長
福 田 博	元最高裁判事
古 川 貞二郎	恩賜財団母子愛育会理事長、元内閣官房副長官、元厚生事務次官
細 川 佳代子	認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長、 認定NPO法人「世界のこどもにワクチンを」日本委員会理事長



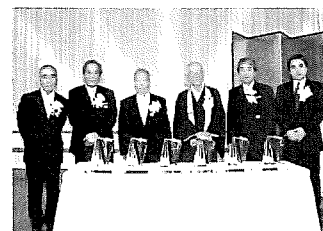
左より ウェルドン (J&J, CEO)、紀伊國、明石、
北村、安藤、久常 (日本看護協会会長)

《第5回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

佐 川 修	国立療養所多磨全生園入所者自治会会長
新 里 恒 彦	NPO法人ケルン自然体験学園理事長
菅 波 茂	AMD Aグループ 代表
勸 山 弘	NPO日本アイバンク運動推進協議会最高顧問
武 田 隆 男	武田病院グループ 会長
横 田 俊 平	横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学教授

《第5回 審査委員》

有 馬 朗 人	(財)日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、 元文部大臣、元理化学研究所理事長、元東京大学総長
岩 男 壽美子	慶應義塾大学名誉教授、武蔵工業大学名誉教授
佐 藤 ギン子	(財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、 元証券取引等監視委員会委員長
高 久 史 磨	自治医科大学学長、日本医学会会長
日野原 重 明	聖路加国際病院理事長・名誉院長
福 田 博	元最高裁判事
古 川 貞二郎	恩賜財団母子愛育会理事長、元内閣官房副長官、元厚生事務次官
細 川 佳代子	認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長、 認定NPO法人「世界のこどもにワクチンを」日本委員会理事長



左より 新里、武田、佐川、勸山、横田、菅波

《第6回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

浦 野 シ マ	福祉法人若松福祉会名誉会長
川 越 厚・博美	医療法人社団バリアン理事長／訪問看護バリアン訪問看護師
川 原 尚 行	特定非営利活動法人ロシナンテス理事長
水 田 祥 代	国立大学法人九州大学理事・副学長
村 橋 靖 之	独立行政法人日本貿易振興機構リアド事務所長
山 岡 昌 之	国家公務員共済組合連合会九段坂病院副院長

《第6回 審査委員》

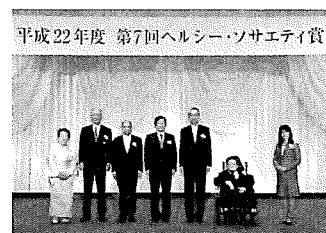
有 馬 朗 人	(財)日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、 元文部大臣、元理化学研究所理事長、元東京大学総長
岩 男 壽美子	慶應義塾大学名誉教授、東京都市大学名誉教授
佐 藤 ギン子	(財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、 元証券取引等監視委員会委員長
高 久 史 磨	自治医科大学学長、日本医学会会長
日野原 重 明	聖路加国際病院理事長・名誉院長
福 田 博	元最高裁判事
細 川 佳代子	認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長、 認定NPO法人「世界のこどもにワクチンを」日本委員会理事長
森 山 眞 弓	衆議院議員、元法務大臣、元文部大臣、元内閣官房長官、元環境庁長官



左より 水田、浦野、川原、山岡、川越夫妻、村橋

《第7回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

色 平 哲 郎	JA長野厚生連佐久総合病院医師
開 原 成 允	国際医療福祉大学副学長・大学院長
河 村 進 吾	ネットワークOI、骨系統疾患コンソーシウム ボランティア
小 林 信 秋	認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク専務理事
佐 野 俊 二	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科心臓血管外科教授
松 谷 有希雄	国立療養所多磨全生園園長
村 田 早耶香	特定非営利活動法人かものはしプロジェクト共同代表



左より 開原(代理)、小林、色平、佐野、松谷、河村、村田

《第7回 審査委員》

有 馬 朗 人	(財)日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、 元文部大臣、元理化学研究所理事長、元東京大学総長
岩 男 壽美子	慶應義塾大学名誉教授、東京都市大学名誉教授
佐 藤 ギン子	(財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、 元証券取引等監視委員会委員長
高 久 史 麿	自治医科大学学長、日本医学会会長
日野原 重 明	聖路加国際病院理事長・名誉院長
福 田 博	元最高裁判事
細 川 佳代子	認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長、 認定NPO法人「世界のこどもにワクチンを」日本委員会理事長
森 山 眞 弓	衆議院議員、元法務大臣、元文部大臣、元内閣官房長官、元環境庁長官

《第8回ヘルシー・ソサエティ賞 受賞者》

赤 木 洋 勝	有限会社国際水銀ラボ所長
秋 山 正 子	株式会社ケアーズ代表取締役 看護ステーション 総括所長
大 森 安 恵	海老名総合病院・糖尿病センター センター長、 東京女子医科大学 名誉教授
片 田 敏 孝	群馬大学大学院 工学研究科教授
楠 川 富 子	JICA シニア海外ボランティア カンボジア国立小児病院看護部長
國 松 孝 次	認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク 理事長



左より 坂本(日本看護協会会長)、片田、國松、秋山、赤木、大森、楠川、カルーン(J&J CFO)

《第8回 審査委員》

有 馬 朗 人	(財)日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、元文部大臣、 元理化学研究所理事長、元東京大学総長
岩 男 壽美子	慶應義塾大学名誉教授、東京都市大学名誉教授
佐 藤 ギン子	(財)女性労働協会名誉会長、元駐ケニア大使、 元証券取引等監視委員会委員長
高 久 史 麿	日本医学会会長
堂 本 曉 子	前千葉県知事、女性と健康ネットワーク代表
日野原 重 明	聖路加国際病院理事長・名誉院長
福 田 博	元最高裁判事
森 山 眞 弓	衆議院議員、元法務大臣、元文部大臣、元内閣官房長官、元環境庁長官

(五十音順、敬称略、所属・役職は当時の名称を記載)

《募集・発表概要》

【募 集 期 間】	平成24年7月～10月12日(金)
【候 補 部 門】	教育者部門・ボランティア部門・医療従事者部門・公職部門・青年部門
【推 薦 方 法】	他者推薦
【応 募 方 法】	E-mail(データファイルをご希望の方は jimukyoku@healthysociety-sho.com までご一報ください。) ウェブサイトから直接応募 http://www.healthysociety-sho.com FAX (03-5443-6038)
【受 賞 者 発 表】	選考結果は決定次第 受賞者とその推薦者に通知
【授賞式・祝宴】	平成25年3月 都内ホテルにて開催予定
【正 賞】	受賞者には賞状と記念杯を贈呈

平成24年度 第9回ヘルシー・ソサエティ賞

ヘルシー・ソサエティ賞とは…

- ＊ より健やかな社会を築くための個人の素晴らしい努力を顕彰する
- ＊ 国内外における、社会全体または特定のグループへの支援に対する功績を称える
- ＊ 慈善行為や寛大な精神、助けを必要とする人たちへの配慮を奨励する
- ＊ 他者への思いやり、人々の為に奉仕するという日本のよき伝統を奨励する
- ＊ これまで功績が広く認識されてこなかった個人、及び既に高い評価を受けている個人を対象とする

ヘルシー・ソサエティ賞はよりよい明日にむけ健全な社会と地域社会の幸せを願い、国民の生活の質（QOL）の向上に貢献した人々を称える目的で、平成16年に日本看護協会とジョンソン・エンド・ジョンソン・グループによって創設されました。

《共催》

公益社団法人日本看護協会
ジョンソン・エンド・ジョンソン・グループ

平成 24 年度 第 9 回ヘルシー・ソサエティ賞
候補者推薦書

FAX: 03-5443-6038

E-mail: jimukyoku@healthysociety-sho.com

<http://www.healthysociety-sho.com>

[推薦締切り：平成 24 年 10 月 12 日（金）]

送付日： 月 日

I. 候補者について

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

氏名	
Name	
所属	
Organization	
役職	
Title	
住所〒	TEL:
	携帯 TEL:
	FAX:
	E-mail:
ご担当者：	
☐ 勤務先 ☐ 自宅	

II. 推薦部門

推薦したい部門にチェックをお願いします。（チェックは1つのみとさせていただきます。）

- ☐ 1. 教育者部門
- ☐ 2. ボランティア部門
- ☐ 3. 医療従事者部門
- ☐ 4. 公職部門
- ☐ 5. 青年部門（生年月日：西暦 年 月 日）

Ⅲ. 推薦理由

候補者の活動概要（特に推薦したい部門の内容を具体的に）、功績について簡潔にご記入願います。（1,200 字以内）

◆貴殿の他にこの候補者を推薦して頂ける方がおられましたら、推薦状を添付願います。

なお、参考となる資料（パンフレット、紹介記事等）があれば別途添付願います。

なお、本を除く印刷物のみで 10 ページ以内とさせていただきます。

IV. 候補者略歴

候補者の略歴（学歴、職歴、活動歴など）をご記入ください。

V. 推薦者について

※氏名、所属、役職は日英でご記入ください。

氏名	
Name	
所属	
Organization	
役職	
Title	
候補者をご存知の場合はご関係を記入	
(審査結果をご連絡しますので必ずご記入ねがいます。) 住所〒 ご担当者：	TEL： 携帯 TEL： FAX： E-mail：
☐ 勤務先 ☐ 自宅	

私はこの推薦書の「候補者」の欄に記載した人物を、第9回ヘルシー・ソサエティ賞の候補者として推薦致します。

署名

- * 審査結果は候補者を推薦された方全員、及び受賞者に審査委員会終了後にご連絡申し上げます。
* 個人情報に関しては当事務局にて厳重に管理致します。

ご協力ありがとうございました。

ヘルシー・ソサエティ賞事務局
108-0073 東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル Room. 1304
電話：03-5443-6037 FAX：03-5443-6038